昭和26年2月27日（火曜日）第230號　磐城毎日新聞　第三種郵便物認可（一）（昭和二十五年十二月六日第621號　國鐵新聞特別扱認可）

磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市15丁目12番地
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）－二一〇番
定價1ケ月50円　1部2円
【夕刊・月曜休刊】

火力發電所

平市の設置も有望

小名濱と爭奪戰も豫想さる

日本發送電株式會社が火力發電所建設地を物色中で小名濱町を訪れ調査を行い其結果同町では工場誘致委員に諮り誘致運動に乘り出す事となつた事は既報の通りであるが日本發送電では平市内をも調査し立地條件としては小名濱にされるに至つたものである

小名濱と爭奪戰を演じられる事も豫想され注目されるに至つた、去る十七日日本發送電の丞谷秀造、渡邊一貴の兩氏が平市役所を訪れ火力發電所の建設候補地の物色方を相談した結果大塚土木課長の案内で赤井驛の裏の平窪地内の夏井川添への畑地及舊夏井川の廢川敷地約一萬坪を檢分して引揚げたが同地は燃料の點並に水利の便等より見て有望視されるものと見られ將來

双葉支部結成と演說會

多數出席盛會裡に終る

二十五日午前十一時より富岡町小學校講堂に於て自由黨双葉支部結成大會を開き規約審議宣言、役員選擧を行い支部長に現縣議木田茂平氏副支部長に佐々木智氏石川淺治郎氏幹事長に猪狩喜久治氏を萬場一致選出參會者五百名を數えて同大會に出席した鄕土出身の代議士法務政務次官高木松吉氏、前法務政務次官牧野寛氏、前法務委員長花村四郎氏、前考査特別委員長鍛治良作氏、訴追委員長三浦寅之助氏、外務委員會理事菊地義郎氏、水産委員會理事田淵光一氏、水産委員會理事玉置信一氏等の時局講演會が開かれ熱辯相つぎ萬場の拍手の中に盛會裡に終了した

自由黨

平保健所の豫防接種

成績不良で憂慮さる

平保健所では二十六年度豫防接種を種痘、腸チフスパラチフス、百日セキの四種目に別れて郡下各市町村別に一月から實施して居るが其の成績が非常に低調で同所では是非三月末までに豫防接種を受ける樣に望んでいる、一月中の成績と年間接種該當者數及實施した町村は左の通りであるが殊に種痘第一期においては該當者一〇六三八人に對して一人も接種者が無いので同所では不安を感じて居る

△第一期（生後六ケ月から十二ケ月）第二期（小學校入學生）第三期（小學校卒業者）括孤内は完了者○宝原怒助（澤渡村）鈴木孝男（澤渡村）吉田忠丸（澤渡村）草野喜一（永戸）三邊義村（下小川）阿部範夫（永戸）鈴木春吉（入遠野）

△種痘第一期一〇六三八人（九八）第二期八二九一人（三五一）第三期七四一三（二一三七）

△ジフテリヤ第一期一〇〇三八人（六二二）第二期八二九一（三九八）第三期七四一三人（四六三）

△腸チフス八八五六人（八三）

△パラチフス二七一七五二人（一四五九）

△百日セキ第一期一〇〇三八人（九八）第二期一〇〇〇三人（四一）

實施町村

錦町、湯本町、四ツ倉町、好間村、夏井村、大浦村、永戸箕輪村七町村であるが夏井村が最高成績である

平電通管内電話料金の整理

特定局は三月一日から

平電通管理所が電話料金の滯納者に對して斷固たる處置を取る事になつた事については既報の通りであるが平電通管理所の直轄局平、湯本、小名濱については既に二月一日より實施湯本は滯納者十八軒既に完納平及小名濱も僅少になつて來ているが前記三局外特定局五四局については郵政省との折合がつかず措置が延期されていたが來る三月一日から管下五十四の特定局も同じ措置を取る事となつた

狹き門の電信科生

四四名に千六百名の應募

新制中學卒業生の就職に暗影を投げかけている現在、東北電通局の電信科生の試驗が二十五、二十六の兩日平市外東北六縣十ケ所で行われるが四十四名の募集人員に對し應募者實に千六百名に達し平のみでも六十八名がこの狹き門を競ふ事になつた、應募資格は新制中卒業程度の學力となつているが現在應募者の千六百名の大部分が新制中の卒業者である、晴れて卒業の無心な生徒の前途には怒濤のやつに逆まく社會の荒浪が待ている

赤井日曹の集團赤痢

縣衛生課から出張調査

赤井村赤井日曹炭鑛社宅の集團赤痢發生して四日引續き傳染係統を調べて居るが判明せず、水道水質檢査の結果貯水地蛇口間に菌が有り水道からではないかと見て居る一方二十六日縣衛生試驗場長八木沼技師が來平して原因等について調査を開始した

平市の歡迎會

二十五日午後七時より自由黨双葉支部結成大會に列席した自由黨の高木法務政務次官以下八名の現代議士の觀迎會を平市大貞において平市會副議長松本金市郎氏外五十名が出席し盛會裡に行われた

泥醉男警官に抵抗

公務執行防害で擧る

平市櫻町一番地無職永山陽之助（四）平市上荒川五二番地農業佐藤孝文（三九）兩名は二十二日午前十時半頃、平驛前ときわや食堂で泥醉し永山は佐藤に對して腰掛で顏面を毆り十日間の裂傷を負はせたとの報により市署員が急行運行の途中永山が警察官に抵抗して公務執行妨害及傷害罪で取調べ中

暴行强奪の二人組

小名濱署で逮捕す

小名濱町竹町五一漁夫櫛田券作（二）同町船引揚四三漁類加工業佐川侃（三）の兩名は二月六日午後二時頃同町下町三十八馬目倉吉さんが同下町を通行中路上において暴行を働き同人から現金一萬二千九百圓を强奪した上顏面に全治一ケ月の重傷を負はせ逃走中二十六日小名濱署え擧つた

湯本の金ヘン泥

警察に突出さる

湯本町三函無職吉村一夫事梁太水（四三）は二十四日午後九時頃湯本町東北配電湯本開閉所倉庫から銅線十四貫匁一萬圓相當を盜み逃走せんとした處を常磐炭礦勞務係鈴木三郎（三五）さん同星治（三三）さん兩名に捕り湯本町署え突出され二十五日身柄送檢された

店舖内で雜談中

現金を拔かれる

平市才槌小路無職江尻情子（五〇）さんは二十四日午後一時前後平市紺屋町五八番地鈴木果實店舖内で雜談中手提カバンから現金其の他三千五百圓相當を盜まれた

住吉坑で採炭夫重傷

二十三日午前十一時三十分頃常磐炭礦内鄕坑住吉坑本坑厚生二斜坑において同坑採炭夫中野照喜（三）さんが急進中の炭車にふれ腰部を打撲全治三ケ月の重傷を負つた

今日の天氣

二十六日晩北西の風晴一時曇り
二十七日北西の風やや强く晴時々曇りの見込み
二十八日北西のち北東の風晴のち曇り
海上沿岸はおだやかですが沖合はまだ波が高いから漁船は注意を要します

迎歡稿投

急募!!!

新聞擴張員　數名

平市内在住の方にして男女の別を問ひません
希望者は三日四日午前九時迄履歷書持參來社
（平地區署前）

磐城毎日新聞社
平市十五丁目　電一二一〇番

飲食とお酒の店
平市本局前　電五二八
柳

大臣賞授賞
アメリカで大好評!!!
國産始めての素晴らしい照明輕くて堅らうな
トヨダミシン
輸出特級品
トヨタミシン　特約代理店
シンガーミシン　元平營業所
平市二丁目
石川商會ミシン
（ひ向合組用信平）
番二三二一電

和洋輕食
支那料理と茂登女
出前迅速
平市仲田町　電二〇四

迄日2日～27日
★★華北に唆かれて東京に初めて遠く離れた年の間に死んだのである
戰亂の中に散つた戀の花びら
力を失つていたそして再會のよろこびも
束の間に永遠に二人を引離してしまつ
二つの心…視もつ
人そろこしの
會つたの
逢再を
觸ぐりて二
夜來香
イエライシヤン
★俊鋭市川崑が萬感をこめて綴る黄金の抒情
上原　謙　久慈あさみ　月丘　千秋
利根　はる惠　公代　惠子　本間　文子
川喜多　小六（新人）主　演
平　文　化

民族の英雄 (8)

やがて、マオの父は、七ムウ、四段二畝を買い足し合計二十二ムウ十三段二畝の土地を手に入れた、すると、今度は、彼はほとんど田畑には出ず、たいてい商賣の方ばかりやるようになつた、お父さんは方向轉換したのだ、彼は、農民からごく物を買い集め、それを町の商人の所まで運んで利益をえたので有る、この地帶の百姓は、ぜんたいからいつて、今まで農業以外のことで得る收入が中國全土の百姓の中でも、一番少ない方だつた、これはいいかえると百姓が年から年じゆう百姓ばかりして居て外に家內手工業も、他省への出稼ぎも商賣も、さつぱりやつていなかつた、という事に成るそういう狀態は皇帝時代の末頃には今よりもつとそうだつたのにちがいない、こういう條件の中でマオ、レヌションが人並み以上の勤勉と、節約と才能とをもつて、その生活と經營とを打開して行けた事は、全く、うなずけることではないか……。

のち、マオ、ツオトンは（延安）で自分の生れた頃の家の事を貧農といいその次の十五ムウを買いもどしてからの家の狀態を中農と呼びそして最後の七ムウを加え父が商賣にかかりきりになつてからの事を富農と呼んでいる、これには、別に異議有り、と手を上げなくとも良いのだが、僕は少し補足したい、それは、ここで中農といはれていいようなゆとりが出來て居るのは此のあたりの土地生產力の高さに加えて、マオ一家の非常な勤勉、節約農業經營の巧さが、大いに作用して居るものだと考へなければならない、だが十五ムウ持つているというだけでは、此邊でも、やつと中農の下という所ろだろうまた富農といつても、此の場合、マオの父以外の家族は田畑にかかりきりで働らいているマオも十三才で學校をやめると、一日中働いた、ただそれに、一人の農業勞働者たぶん、住み込みを年きめでやとい、もう一人を臨時にやとつている、一方父自身が、商賣にかかりきりでやつた、そこに舊式な富農の小さな型が示されたわけだが、この小さな富農は、くん／＼とその舊式な、搾取的な性格を廣ろげていつた。

續く

繭生產の目標達成に
振興後援會結成の機運

石城郡の二十六年度の繭產額割當目標四萬貫については既報の通りであるがこの程縣からの指令で親繭屑繭を合せて四萬九千五百貫の目標額を達成する樣要望して來たので地方事務所蠶糸課では技術の振興を中心に更に桑園の改良に力を入れることになり近く指導にのり出すことになつた、更にまた三月下旬頃石城郡養蠶振興後援會が結成される模樣でその結成式には大竹縣知事の來平が豫定され知事はじめ縣當局關係者から強く目標額達成を要望される筈

小名濱二中完成期日
延期で一波瀾を豫想さる

小名濱町第二中學校建築工事問題は請負者からの期日通り完成しないと云う見通しがついたので期日延期の請願書が町長並に小野委員長宛出して來た、理由としては朝鮮動亂から物資が高騰一途を辿りしかも入手が困難となりどうにもならない實情と化したので、五月二十日迄延期をして欲しいと云うのであるがこれを委員會にかけて決定する事となつたが假りに五月二十日迄延期を承認したとすれば契約上にある過怠金即ち罰金は猶予する事になるのか或は罰金を徵收すると云う事にするかが問題になるものと豫想されるそれに對する委員會は二十五日午後一時から開催するが當日は相當紛議を釀すものと豫想されて居る

平市小中學校教員
研究物品の展示會

昭和二十五年度の市內小、中學校の敎員研究物發表會は二十二日午後一時より市役所會議室において長谷川敎育課長等八名が審査した結果五十八點の出品中二十四點が入賞した、教育の實際に益する所重大で研究の努力が顯著であると入賞者には夫々賞品が授與された入賞者次の通りである

◉學校經營の實際黑田吉之助（一小）◉理科指導實踐記錄第三學年學生會（一小）◉學級生活の記錄金成孝一（一小）◉低學年指導實踐記錄增子和正（一小）◉一年生の共同學習一年擔任（二小）◉圖工科色彩資料圖工部（一小）◉體育科の在り方橫須賀俊一（二小）◎電氣配線模型電線の種類とつなぎ方理科研究部（二小）◎組立ラジオ今宮昇、田中輝郎（二小）◎兒童評價の段階志賀健治（三小）◎ソシオグラムについて志賀博（三小）◎理科自由研究とラジオ製作の指導鈴木四郎、吉田良次（三小）◎學校圖書館における件名目錄の研究掛田二郎（三小）◎本校における健康教育の一端甲藤フミヨ（四小）◎映畫教育の斷片視學教育研究部（四小）◎學校生活行事表（平五小）◎圖畫に興味をもつ子供の步み長谷川セイ（五小）◎教務記錄阿部政延（六小）◎異常兒指導の一端志賀康二（六小）◎社會單元スクラップス（一年三年）志賀正義（六小）◎石城地區の中學校教育費の實態分析中島茂（一中）◎中學校におけるグループ活動三瓶榮（一中）◎PTA生徒會の實際藤川廣（一中）◎教育科單元展開と生徒作品近藤昌龍（二中）

綴斜坑の落磐
採炭夫が重傷

內郷町常磐炭鑛綴坑新斜坑で二十二日午前十一時頃落磐のため同坑採炭夫竹江留五郎(三四)さんは頭部を强打し生命危篤

毛糸編の講習會

三月四日午前九時より市內の毛糸編講習會はエビスヤ階上においてまた二十五、二十六日兩日十字洋裁講習會はマルトモホールで開かれる

盲啞校の學藝會

平盲らう學校では二十四日午前十時より生徒の學藝會を開いた、「思響の彼方え」の劇外歌踊りなど十八点の催しものがあり父兄二百名が觀覽盛會であつた、終了後PTAの役員會が開かれ昨年末縣當局え校舍の件で陳情して以來現在までの經過報告が行われた

話は少し古いが去る日行はれた參院補缺選擧の後日物語り……話の主は編集長兼務で多忙の日を送つている本社の山野邊企劃部長、從來何時も間違いなく來て居た選擧の入場券が來ていない事が選擧の當日になつて氣がつき念のため所定の投票所で係員に調べて貰つた處名簿に登錄漏れとなつていたもの、毎日暇さいあれば取材のため市役所を第二の職場の樣にしている當人であり來るべき市議戰に出馬する事に決定しているだけに一寸面喰つた事は勿論だが居合せた面々もどうした事かと不思議顏であつた、折り柄丁度投票に來合せた編集長と親交のある馬目縣議「君は市役所を覗いた事もない人だから落されたのだろう」と皮肉つたが當の本人案外ケロリとして「これは見事落選だ」と哄笑一番引下つたが選擧立會人席について居た區長の田久さんは氣の毒そうに慰め顏でこの次の市議戰には二度目と云う事で當選疑いなしですよで幕

あらゆる印刷は…… 大和田印刷所え

簡素な御披露には 儀式殿を 御利用下さい

壯嚴な結婚式は 飯野八幡神社社前で 初穗料500圓

（使用料は1000圓です） 40人前の膳 食器類完備 平市八幡小路（電444・346）

◙御婚禮の御引出物は◙ （履物問屋） 卸値段で販賣致して居ります 合名會社 田口辰雄商店 平市田町 電三七七番

◇御披露の宴には◇ 鄉土の銘酒（鶴仙）を 松吉屋酒造場 平市平窪杉內 電二一〇番

▲御婚禮用の衣料品類は……▼ 小野榮呉服店へ 平市四丁目 電五一五番

◈お嫁入りには是非◈ リズムミシン フクスケミシン レデーミシン センターミシン ヒルベミシン フジジャノメミシン 小額月賦販賣 三浦ミシン商會 平市平和通り 電八六四番

◙御婚禮の儀式には 末廣と水引を◙ 雜貨 卸 小賣 大一屋商店 平市二丁目 電一三番

◈御婚禮家具調度品は ビヒ御用命下さい◈ 家具 漆器 木工品 製作卸 伊東家具店 平市新川町 電四六四番 製作工場 平市大町 伊東工業株式會社